

地域クラブ活動が
スタート！

11月から地域クラブ活動（3種目）が始まり、今回は卓球の指導者の方にお話を聞きました。



地域クラブ活動指導者
卓球 川上 祐一郎 先生

なぜ指導員に？
現在は御杖中学校で卓球部の顧問をしています。以前榛原中学校に勤務していたこともあり、宇陀市の子どもの卓球の技術向上に貢献できればと指導者に登録しました。

子どもたちに伝えたいこと
卓球の上達に一番大切なことは、『卓球が好き！』という気持ちだと思います。卓球を通して、挨拶や礼儀、感謝の気持ちなど人間性も高めてほしいと思います。楽しく練習しながら、技術の向上を目指しましょう！

これからの部活動について
部活動と地域が連携し、子どもたちが輝けるように支えていく必要があると思います。



▲指導者の皆さん



部活動がどのように変わるの？

- Q 何が変わるの？**

A 学校とは運営主体が異なる「地域クラブ」での活動となり、指導は協力いただける方に「指導員」の登録後、指導を行っていただきます。
- Q 宇陀市だけ変わるの？**

A 市町村によって移行の進度は異なりますが、全国的に行われます。
- Q いつから地域移行？**

A 宇陀市では、11月から3種目（陸上競技、剣道、卓球）が地域移行されました。他の種目も移行準備を進めており、準備が整った種目から移行していきます。
- Q 奈良県の方針は？**

A 令和8年度より、教員の指導による休日の部活動は、廃止されます。
- Q 平日の部活動は？**

A 今まで通り、当面の間は学校部活動として行います。
- Q 他校の生徒と一緒に？**

A 市内に住む中学生と一緒に活動します。
- Q 休日の活動時間等は？**

A 土日のいずれかで、月2～3回程度、1日3時間が基本です。
- Q 活動場所はどこ？**

A 中学校のグラウンドや体育館になります。
- Q 送迎はどうなるの？**

A 保護者による送迎または、公共交通機関の利用をお願いします。



◀詳しくは
ホームページにて

～学校部活動地域移行～

休日の部活動が
変わる！



近年、中学校部活動は、生徒数の減少による部員数の減少等により、これまでの運営体制のままでは存続が厳しい状況となっています。

文部科学省では、少子化が進むなか、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「**学校部活動の地域連携・地域移行**」の施策を進めています。また、教員が競技経験のない部活動の顧問を担当するなどの業務負担を軽減することにより、学校教員の働き方改革の推進、学校教育の質の向上を目指した地域連携・地域移行が全国的に進められているところです。

県では、令和8年度から教員の指導による休日の学校部活動を廃止するとの方向性を決めました。

市においても、令和5年6月から「宇陀市部活動地域移行推進協議会」を開催して、地域移行に向けての協議を進めているところです。

11月からは、指導者や地域の皆さん、学校の協力を得て、陸上競技、剣道、卓球の3種目の実証事業を開始しました。

この実証事業を通して出てくる課題等を協議して、宇陀市にふさわしい地域連携・地域移行を進めていきます。



生涯学習課
内田課長

問 生涯学習課
(☎82・3975 / IP ☎88・9364)

地域クラブ活動に参加した生徒に聞きました

11月9日（土）は卓球と剣道、16日（土）は陸上競技と、初めての地域クラブ活動が開催されました。生徒も指導者も不安や戸惑いがありましたが、いざ始めるとスポーツを通じて和やかな雰囲気に包まれました。参加した生徒たちにお話を伺いました。



参加してみてどうでしたか？

- ・一人ひとり細かいところまで指導してもらって良かった
- ・いろんな指導者に教えてもらって勉強になった
- ・人数が増えて楽しさも増えた



部活動との違いは？

- ・教え方が違うので新しいことも学べて、上手になったように思う
- ・いつもの練習と雰囲気が違うので緊張した



登録してみようと思ったきっかけは？

- ・もっと上手になりたいと思って
- ・土日も運動をしたかったので
- ・友達と一緒に入りたかったから



これから期待することは？

- ・いろんな人に体験してもらいたい
- ・他の中学校の生徒と一緒に交流してみたい
- ・人が増えて、みんなで楽しく活動したい



『学校部活動地域移行』についてお聞きしました

11月より、「宇陀市地域クラブ活動」が始まりましたが、学校現場や指導者、保護者など、いろんな立場の方から「学校部活動地域移行」について、お聞きしました。

お話を聞かせていただいた方々

学校現場から
榛原中学校
校長：垣内 宏志 先生

地域クラブ活動指導者から
陸上競技
指導者：井ノ本 夏輝 先生

保護者から
部活動地域移行推進協議会
保護者代表：上田 茜 さん



▲協議会委員 上田さん

■新しい制度について

【垣内】少子化による生徒数の減少に伴い、チームで行う部活動などの運営が難しくなっています。また部活動の指導が教員の時間外勤務の大きな要因となっているなどの課題がありましたが、この制度で改善できることを期待しています。

【井ノ本】学校と地域の結びつきが今までより強くなることを期待しています。

【上田】子どもたちにとって、身近な制度として親しまれ、進化していくことを期待しています。

■この制度の良いところは？

【垣内】地域と学校が協働して宇陀の子どもたちを育てていくという機運が高まったのではないのでしょうか。

【井ノ本】小中連携の一環になるのではないのでしょうか。

【上田】経験のある指導者と関われることは、活動の楽しみ方や課題の乗り越え方など精神面でも安心感があると思います。普段取り組んでいないスポーツなどに出会える可能性もあり、他校との生徒との交流で心の成長も期待できます。

■課題だと思われることは？

【垣内】生徒の多様なニーズに応えるために、今後どれだけ多様な種目の指導者を確保できるかが課題です。

【井ノ本】学校部活動と地域クラブ活動での指導方針の違いなどに不安があります。

【上田】今までは学校生活の一部としてとても身近でしたが、遠方に住んでいる子どもたちは



▲榛原中学校 垣内校長

子どもの意思だけでなく、周りの家族の生活との兼ね合いも発生すると思います。



▲陸上指導者 井ノ本先生

■これから期待すること

【垣内】これまで教員が培ってきたものを維持・発展させるためには、多くの地域住民の理解と協力が不可欠です。次代を担う宇陀の子どもたちを地域ぐるみで育てて頂けることを願っています。

【井ノ本】陸上競技を始める良いきっかけになればと思います。楽しむことを第一に、安全に活動していきたいと思います。

【上田】これから地域クラブ活動とともに成長される子どもたちが、近い将来、また指導者として地域の子どもたちに関わってくれるような活動になることを期待します。

地域クラブ員・活動指導者 募集中！

地域クラブ員

11月より3種目の部活動を「地域クラブ活動」として実施しています。部活動に所属していない方も参加できます。一緒に活動してみませんか？
会費・登録料は無料（交通費は自己負担）

- 【場所】 榛原中学校
- 【回数】 月2～3回程度
- 【種目】 ・陸上競技
・剣道
・卓球

【申し込み】 QRコードから ➡
【その他】 日時などはホームページにて



活動指導者

「地域クラブ活動」の指導者やスタッフを募集しています。あなたの経験や知識、技能を宇陀市の子どもたちの未来のスポーツや文化芸術活動につなげませんか？

- 【種目】 軟式野球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、陸上競技、サッカー、テニス、剣道、卓球、吹奏楽、自転車競技、その他

【申し込み】 QRコードから ➡
【その他】 詳しくはホームページにて

